

## 今月のコラム

### 私の「ガーデンを考える会」の回顧録

理事 丸山 盛生

9月末をもって43年務めたアップルウェア株式会社を退職しました。役員定年の65歳を機に、心身共にリフレッシュし、新たな気持ちで再スタートしたい気持ちであります。

ガーデンを考える会との関わりを振り返ってみれば、第2回の「ジャパンガーデニングフェア」の出展から入会した記憶があり、1999年から現在まで15年間という会員歴になります。最後の「ジャパンガーデンショウ」が開催された2007年の1～2年前のガーデンショウの懇親会で、今まで30年以上園芸業界にお世話になり、企業としても個人としても大きく発展させていただいたお返しをそろそろ考えないといけないと雑談をしていたことがきっかけで、2007年から理事に推薦されたことを思い出されます。ちょうど理事に任命された年がガーデンを考える会のメイン行事だったガーデンショウが一旦終了し、会の今後の活動方針について議論がなされていた頃です。その後すぐに会の活動方針や勉強会についての草案作りをする総務委員会が発足し、会の内部の事情がわからないままで総務委員長に任命され大変困ったことを覚えています。

総務委員長時代のはじめの2年間は大きなイベントが無くなったこともあり「セミナー」「パネルディスカッション」「ワークショップ」等の会員のスキルアップに繋がる勉強会を年に数回開催し、会員の方々から好評だった記憶があります。この頃（2009年）から家庭菜園のブームのはしりが見えてきたように思います。その後2010年からは現在の水野会長をサポートする副会長に任命され、八ヶ岳のガーデントライアルや、2011年3月に発生した東日本大震災の支援活動が6月から始まり、私も積極的に参加していったことが思い出されます。

八ヶ岳のガーデントライアルも今年で5回目となり、来年以降のガーデントライアルの方向性を見極めるのには大事な年と考えます。私も9月の退社と同時に理事も退任の申し出をしていますが、園芸を取り巻く環境はまだまだ厳しく、先日のレジャー白書で「園芸、庭いじり」に参加している人口が毎年10%ずつ下落し、2013年度は2010年度と比較して25%ダウンの2,790万人になっています。参加人口が即マーケットサイズとイコールとはならないものの、この数字は業界人として反省し、知恵を絞る必要があります。最も重要視する余暇活動上位5種目に入っているにもかかわらず、満足度でいえば「園芸、庭いじり」で満足をしていない人の割合が23.3%になっており、他の旅行やコンサート、読書などと比較しても倍以上の人が満足していないのが現実です。特に初心者（入門者）が満足することができる園芸を提案することがマーケットを大きくするヒントになるのではないかと考えます。

会としても今後はこのような部分をサポートできるような活動を考えていく必要があると考えます。



東日本大震災の支援活動に参加(左より2人目)



八ヶ岳の商談会「ガーデントライアル」には積極関与



## 第8回 震災支援活動報告

平成26年11月1日

理事(株)レイ・ハウス) 上野和治

私たちが東日本大震災地域の小学校の支援活動に入り、すでに3年以上経過いたしました。この活動を続けるにあたり、多大なる労力と物資(支援協力金含)の両面より、会員皆様方からご協力を得ることができ、ここまで続けていくことができました。本当に感慨深いものがあります。(株)シモジマ様の宿泊から学校案内までの手配、(株)牧野様の前日までの資材搬入と大変な部分を担当していただき、本当に皆様のお蔭でこの活動が成り立っていることを痛感させられます。



鹿折小学校で花苗を前に“元気いっばい”のお礼をいただく

今回は釜石市の小学校6校、気仙沼の小学校10校にパンジーなどの秋冬花苗を提供させていただき、気仙沼の小原木、中井小学校で生徒さんたちと一緒に植栽活動を行って参りました。いつもより参加人数が少なく、活動範囲は少し狭められましたが、中身は非常に濃く、植栽実演(豊明の村雲さん)、花育授業(シモジマの佐藤さん)ともに素晴らしい支援活動が披露できたと自負しております。特に、今回は仮設住宅(小原木小学校)の方々も一緒になって植込みに参加していただき、小学生と住民の方々が一体となり、心温まる場面を垣間見ることができました。また、今回は物資の提供だけで寄せていただきました鹿折小学校では送らせていただいた花苗を前にして、藤村校長先生はじめ生徒さんたち全員で私たちを“元気いっばいのお礼のご挨拶”でお迎えいただきました。これには私たち全員、大変感激いたしました。本当にこの活動を続けてきてよかったという気持ちにさせられました。

陸前高田をはじめ、道路、町の嵩上げ、防潮堤など町の中の工事はかなり進んでおります。被災地に入らせていただき、支援活動をさせていただくことは、ただ単に支援活動を行うだけではなく、今後の町の行方、変遷を目にし、いろんなことを私たちにいっぱい考えさせる機会を与えてくれます。

今後も、この支援は会長の想いで、後少なくとも3年は続きます。まだ、参加されていない方々は是非ともこれを機会に、ご一緒に支援活動に加わっていただき、現地の変遷を目にしなが、皆と交流を深めていただき、ますます素晴らしい支援活動になるようにご協力をいただきたいと思います。

今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

感謝



中井小学校3年生とプランタでの植込み授業



小原木小学校で仮設の方も一緒になって花苗の植込み

■ご支援いただいた会員等、敬称略 -----  
フラワーオークションジャパン、芳樹園、角田ナーセリー、豊明花き、アップルウエア、牧野、花ごころ、ハイポネックスジャパン、シモジマ、レイハウス、ナカヤマ、緑花技研、園芸業界被災地支援の会



カエデ  
kaede

ガーデントライアル in 八ヶ岳 2014

次回出展希望社多数、GAのミニ講習会も人気

今年で5回目を迎えた「ガーデントライアル」が9月24～26日、山梨県のフィオーレ小淵沢で開催されたが、テントを使用していた昨年から、今回は新たにできたハウス会場と今までの温室の2つの建物で開催された。今回の出展社は44社であったが、植物関係の割合が16社、1/3以上（同時資材出展も含む）となり、資材と植物がより融合した展示会となった。

今回は、初めての試みとして、グリーンアドバイザーによる売場作りをテーマに、展示方法、資材、植物の売り方トークなど、ミニセミナー（講座）が3日間、午前、午後と開かれ、エンドユーザー目線での様々な提案、トークにはバイヤーだけでなく、出展者も熱心に聞いていた。

展示関係では、新規出展が10社近くあったこともあって熱心な商談が繰り広げられたが、専門店のオーナー、量販店の部長クラスなど普段はなかなか会えない来場者が各ブースに立ち寄って、情報交換や商談ができるチャンスが年々高まっており、次回の出展を約束する出展者も多数いた。



新たにハウスが建てられ、2つの建物で開催されたガーデントライアル



新規出展も多かったガーデントライアル会場内



グリーンアドバイザーによる消費者目線の売場作り、売り方トークに人気 ▶



壁面緑化の巨匠パトリック・ブラン氏  
渋谷で魅力を講演

壁面緑化の巨匠として知られるフランス人パトリック・ブラン氏が9月17日、東京渋谷のBunkmuraにおいて講演した。12月～3月まで開かれる「キャプテン・クック探検航海と『バンクス花譜集』展」の開催記念イベントとして開催されたもの。

パトリック・ブラン氏は1953年フランス生まれ。植物学者であり「垂直の庭」の作者として、これまでパリからバンコクまで世界中で200以上の垂直の庭を手がけ、壁面緑化のデザインでは世界的に有名。日本でも多くの作品が作られ、金沢21世紀美術館の垂直庭園が有名。



講演するパトリック・ブラン氏



デザイン性の優れたビルの壁面緑化



カエデ  
kaede



## E&Gアカデミーのご紹介

(株)ユニマットリック 小松 正幸



ユニマットリックが創業の地神戸から東京に本社を移して8年が経過しました。故堀田会長が27年前神戸の小さなオフィスから起業して、当時珍しかったエクステリア専用CADシステムを発売・指導が始まりました。

現在RIKCADユーザー様が全国5700社を数え、様々な場面で活躍している状況を当時は想像もできませんでした。今私たちはユニマットグループの一員として「人びとの豊かな生活空間創出を支援」をする「エクステリア応援カンパニー」とのミッションを掲げ、様々な取組を行っております。

その中で業界の人材育成機関がE&Gアカデミーになります。E&Gアカデミーは、エクステリアの唯一のデザイン養成専門校で東京校、大阪校があります。コースは1年間全日の総合コース、水・土曜日の単科コース、通信コースの3つが用意されています。来期はいよいよプロ向けの養成講座もスタートいたします。

現在開校17年目で卒業生は1000名を超えました。卒業生は住宅メーカーや造園会社、エクステリア専門店、フリーランスのデザイナーなど業界第一線で活躍しております。

E&Gアカデミーに通う生徒層は、業界関係者だけでなく、高校卒業生から証券会社、システム会社、看護師などの異業種からの転職希望者や主婦など多彩なメンバーですが、1年間本当に熱心に勉強されています。

今回のGARDEXには現役17期生の設計、施工した作品が初めて展示され、皆さん足を止めてゆっくり見て頂きました。

来年の18期生の募集が始まっており、学校説明会なども開催されますので、皆様のご家族、お知り合いで興味ある方は是非ご連絡ください。

※詳しくはホームページで<http://www.eandg.co.jp/>



GARDEXで好評を博した作品



## 会員紹介

### 株式会社ユニマットリック

当社は1988年に神戸で設立以来、エクステリア・造園業向けのCAD・CGソフトの開発・販売を行ってまいりました。

現在ではエクステリア専門店・造園・建築業などを対象に、全国5,000社余りのお客さまへ3DCAD『RIKCAD』をはじめ様々なソリューション提供を行っております。

また、今年の4月には植物販売サイト「Saite360」をスタートしました。「Saite360」では、エクステリア専門店や工務店が植物の特性や好みのスタイル等で選んだ植物を生産地から直接施工場所へ配送するサービスです。利用いただいたお客様からは「取りに行く時間や手間が軽減」「リピートに繋がる」と好評いただいております。

今後は新品種の強化や園芸資材等、お客さまの要望に応えられるサービスを広げていきたいと思っております。

Saite360 (モチーフに使われている花はアニソドンティア、一年を通して花が咲いているそんな色彩豊かな街が広がるようにと願いを込めた名前です)

株式会社ユニマットリック HP: <https://www.saite.jp/>